

国の修学支援制度（高等教育の無償化について）

我が国では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、専門学校、大学、短期大学、高等専門学校に進学できるチャンスを確保できるよう、高等教育段階の教育費負担軽減のための取組みである、いわゆる「高等教育の無償化」が進められています。
本校はその対象校となっています。



支援対象になる学校種別	専門学校・大学・短期大学・高等専門学校（4・5年生）
支援対象になる学生	住民税非課税世帯、およびそれに準ずる世帯の学生
支援内容	① 授業料等の減免（授業料と入学金を免除または減額） ② 給付型奨学金（返還不要の奨学金） の2つの支援が受けられます

支援の金額

● 支援を受けられる世帯年収の目安と支援額

世帯年収の目安	支援額 (授業料等の減免・給付型奨学金)
～約270万円 (住民税非課税世帯) 〈第I区分〉	満額
～約300万円 〈第II区分〉	満額の2/3
～約380万円 〈第III区分〉	満額の1/3
NEW! ～約600万円 〈第IV区分〉	満額の1/4 〈多子世帯に属している場合〉

※表中の年収目安は、本人・両親・中学生の子どもの4人世帯の場合ですが、世帯構成等により数字は異なるためあくまでも目安です。
JASSO（独立行政法人日本学生支援機構）のウェブサイトに掲載している「[進学資金シミュレーター](#)」で、収入基準に該当するかおおよその確認ができます。

※日本学生支援機構貸与奨学金との併用も可能です。
(ただし、第一種奨学金（無利子）は給付型奨学金の支援区分に応じて貸与を受けられる金額が制限されます)

※「多子世帯支援」とは扶養する子供が3人以上いる世帯となります。

! 毎年6月に更新される所得（住民税）情報で区分が判定されるので、例えば高校生のときに申し込んで対象外だった場合も、進学後（秋以降）に申し込んで支援対象となる可能性があります。

● 授業料等の減免(上限額)

入学金	授業料(年額)
約 160,000円	約 590,000円

※実際に減免される金額は、支援を受ける学生の世帯年収などによって異なります。

※表中の金額は住民税非課税世帯の学生の場合。

※本校の入学金は AO 入試受験者に対しては 160,000 円です。

● 最新情報や詳細な情報は下記ウェブページより、ご確認ください

奨学金の制度(給付型) JASSO……申込資格・選考基準、支給額、採用の流れなど

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

進学資金シュミレータ JASSO

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/shogakukin-simulator.html>

高等教育への進学支援 文部科学省

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

修学支援の対象校一覧(PDF) 大阪府

https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/10619/r7kakuninkou_240821.pdf

本校では、学費の負担軽減を図るため、様々なサポートをご案内・準備しています。

学費補助特待生制度

専門実践教育訓練給付金制度

保育士修学資金貸付制度

国の教育ローン

日本学生支援機構奨学金

オープンキャンパスでは、

上記の支援制度および学費に関する全てのご相談にお応えしています。

マンツーマンで、利用のシュミレーションも行いますので、お気軽にご参加ください。